

登 録 速 報

農 薬 名： ヤイバ1キロ粒剤（登録番号：第 22807 号）

適用拡大登録月日：平成24年12月5日

適用拡大登録内容：

- ①使用方法「湛水散布」の使用時期「移植直後」に適用地帯「九州の早期栽培地帯」を追加する。
- ②使用方法「田植同時散布機で施用」に適用地帯「九州の早期栽培地帯」を追加する。

（変更後）全内容

作物名	適用雑草名	使用時期	適用土壌	使用量	本剤の使用回数	使用方法	適用地帯
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ナツメ、ウリカ ミスガヤツリ(北海道を除く) ヘラオモダカ(北海道、東北) ヒルムシロ、セリ、オモダカ クダマ(北海道を除く) シイ(東北) コウキヤウ(東北、関東・東山・東海、九州) アミドロ・藻類による表層はく離	移植後3日～ ルイ3葉期 但し、移植後30日 まで	砂壤土	1kg/10a	1回	湛水散布	全域の 普通期及び 早期栽培地帯
		移植直後～ ルイ3葉期 但し、移植後30日 まで	壤土 ～ 埴土				
		移植時				田植同時 散布機で 施用	

ピリミスルファンを含む 農薬の総使用回数	フェントラサミドを含む 農薬の総使用回数
2回以内	1回

注意事項の変更：

[変更前]

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態(水深3～5cm)のまま田面に均一に散布し、少なくとも7日間は入水、落水、かけ流しをせず、止水管理を行なうこと。ただし、田面が露出し、土壌表面に亀裂が入るおそれがある場合は給水をおこなうこと。

[変更後]

- 散布の際は、水の出入りを止めて湛水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湛水状態(水深3～5cm)を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないこと。また、入水は静かに行なうこと。

以 上